

## 第12回いい川・いい川づくりワークショップ in 滋賀・京都に参加しました！

### 土岐川ゼミ自然再生班が入選し、最終選考に進みました！

10月5日(土)6日(日)に滋賀県大津市で開催された「第12回いい川・いい川づくりワークショップ」に土岐川ゼミ自然再生班と科学部生物調査班が参加してきました。今年のいい川・いい川づくりワークショップは、北は北海道から南は長崎県まで全37団体が地元の川での様々な取り組みや思いを発表・交流し合う会となりました。1次選考は全37団体の前でステージ発表(3分間)を行いました。川づくりに対する過程を寸劇で表現したり、絵画を発表したり、各団体思い思いの方法で発表をしました。

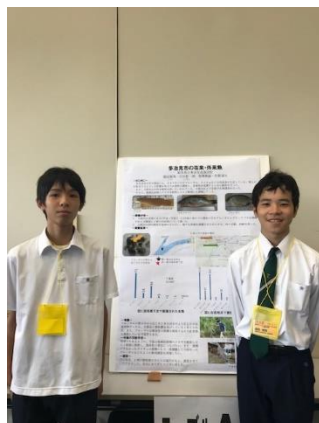
生徒たちは、土岐川での小さな自然再生を行うまでの過程を寸劇で発表を行いました。その後、複数のグループに分かれて討論会を行い、二次選考へ進む団体へ決めました。残念ながら討論会を経ての二次選考進出はできませんでしたが、2日目の敗者復活ポスター発表で見事勝ち上がり、入選を果たすことができました。参加された他の団体の方から、小さな自然再生に一定の成果が出ている点や高校生が地元の川のために活動している点などを評価していただきました。中には、今後、個別に意見・情報交換などの交流を積極的に行いたいと言ってくれる団体もあり、今後の活動の視野を広げることのできる貴重な経験ができました。来年度は岐阜・三重・愛知の東海地区での開催となります。この小さな自然再生を土岐川で実践し、来年のワークショップで発表できるように今後の活動に取り組んでいきたいと思います。



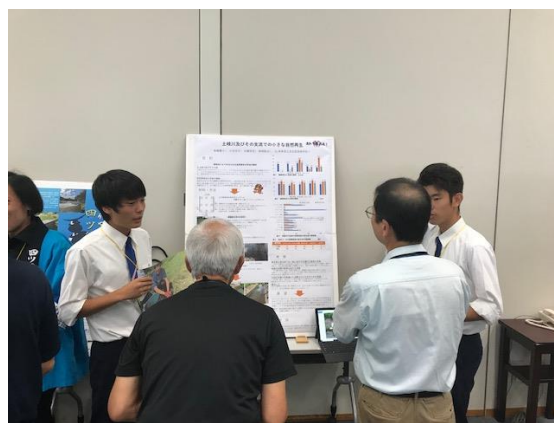
ワークショップは琵琶湖に隣接する会場で2日間行われました。



ワークショップに参加した自然再生班と科学部



科学部の発表



総合的な学習“土岐川ゼミ班”の発表



## 入選し、最終選考に進んだ“土岐川ゼミ班”

### <生徒感想>

・このような大会に参加するのは初めてで、とても緊張しました。ほかの地域の団体の方とも交流ができ、たくさんのアドバイスが頂け、とても貴重な経験となりました。この経験を今後の土岐川での小さな自然再生や地域での活動に生かしてより良いものにできるように努力していきたいです。

・この大会ではさまざまな改善点を教えていただきました。僕たちよりもたくさんの知識を持っている人から意見を聞くことができ、知識を増やすことも出来ました。この経験を生かしこれからの自然再生の活動につなげていきたいです。

・この大会をする前は少ししか興味を持っていなかったけど、1、2日目を終えて全国でいろいろな活動が行われていてさらに興味を持ちました。また、ほかの団体から聞いた内容や選考委員から頂いたアドバイスをもとに、これからの活動に生かしていきたいと思います。また、来年にこの活動を行う人に伝えていきたいです。でも、僕たちは来年受験だけ機会があれば僕たちが出来るアドバイスをしていきたいです。とても良い経験になりました。



引率教員 佐賀達矢 杉本真弥